

リザーバーポート抜去術を受けられる患者様へ

リザーバーポート抜去術（日帰り入院）【36106-00】

患者氏名：_____様 入院病棟：_____病棟 主治医：_____ 受け持ち看護師：_____ No1

	/ 処置前	/ 処置後
目標 毎日看護師と評価します	<input type="checkbox"/> 処置が安全に終了する <input type="checkbox"/> 処置内容が理解できる <input type="checkbox"/> 処置中の安静を守ることが出来る	<input type="checkbox"/> 創が開かない <input type="checkbox"/> 創部に異常がない・再出血がない <input type="checkbox"/> 退院後、創部の異常時（化膿した様な場合、創が開いた場合）の対処方法がわかる <input type="checkbox"/> 退院に向け、自宅環境に合わせた活動ができる
内服 注射		
検査		
治療 処置	・体温・血圧・脈の測定をします ・抗凝固剤を内服していないか、確認させていただきます <処置中> ・痛みなど、何か変化があればいつでも看護師に伝えてください	・創部をガーゼで保護してきます ・創部に出血や腫脹がないか、痛みがないか、確認します ・処置後、創部に痛み・違和感があればいつでも教えてください ・医師の創部診察後、退院となります * 次回の受診予約表をもらってください ・痛みが強くある場合、退院時に鎮痛剤を処方することができます 希望があれば、医師・看護師へ伝えてください。
食事 飲水	・処置にあたっての制限はありません ・昼食は普通に摂ることができます ※アレルギーや制限のある方は看護師にお知らせください	
清潔		・創部の状態によりいつからシャワー・入浴ができるか、医師より説明があります
排泄	看護師が声をかけますので、処置前にトイレを済ませておいてください	
安静 活動	・病院内自由ですが、処置や説明があるので病棟を離れる時は、看護師に声をかけてください ・処置中は安静です	・病院内自由です
説明 指導	・入院中の予定を看護師より説明します ・治療内容・治療中の注意点について看護師より説明します	・医師より退院後の創部の管理方法について説明があります ・看護師から、退院後の創部の管理（異常時の対処方法、シャワー浴の方法など）についての説明があります

注) 現時点での予定であり変更になることがあります

市立札幌病院 乳腺外科・6階西病棟 2014年6月作成 2024年6月改訂